

症例報告を含む投稿および研究会発表における患者プライバシー保護に関する指針

近年、個人のプライバシー尊重が重視されている。医学界においても患者のプライバシー保護は医療者が遵守すべき重要な責務である。当協会の機関誌『漢方の臨床』への投稿や研究会での発表においても、プライバシー保護に留意し、患者が特定されないよう配慮すべきである。

以下は東亜医学協会において策定した、症例報告を含む投稿および研究会発表における患者プライバシー保護に関する指針である。

- (1) 患者個人の特定が可能な氏名、患者・入院番号、イニシャル、呼び名などは記載しない。
- (2) 患者の住所は記載しない。但し、疾患の発生場所が病態等に関与する場合は都道府県・市区町村などの区域までに限定しての記載は可とする。
- (3) 年月日の記載は、臨床経過を知る上で必要となることが多いので、個人が特定されないと判断される場合は記載してよい。
- (4) 他の情報と診療科名を照合することにより患者が特定され得る場合、診療科名は記載しない。
- (5) すでに他院などで診断・治療を受けている場合、その施設名および所在地は記載しない。ただし、救急医療などで搬送元の記載が不可欠の場合はこの限りではない。
- (6) 顔写真を提示する場合は、本人の特定ができないよう配慮する。
- (7) 患者を特定できる生検、剖検、画像情報に含まれる番号などは削除する。
- (8) 以上の配慮をしても個人が特定化される可能性のある場合は、発表に関する同意を患者自身（または遺族・代理人・保護者）から得るか、自施設の倫理委員会がある場合はその承認を得る。
- (9) 遺伝性疾患やヒトゲノム・遺伝子解析を伴う症例報告では「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」（文部科学省、厚生労働省および経済産業省）による規定を遵守する。

平成 27 年 7 月
東亜医学協会

投稿規定 (2017年11月改訂)

投稿の資格及び受付原稿

1. 投稿資格は原則として東亜医学協会の会員に限ります。

(共同著者も同様)

2. 原稿は、論文・総説・論説・症例報告・行事報告および予告・随想・その他漢方医学に関係するものすべてを対象とします。

3. 本誌掲載原稿の著作権は東亜医学協会に帰属します。

4. 投稿にあたっては、本協会HP掲載の「患者プライバシー保護に関する指針」を遵守して下さい。

本誌における論稿の区分は次の通りです。

〔論文〕とは、漢方医学のある分野の研究成果を公表するもので、一般論文と原著論文とがあり、他誌に未発表のものがあります。

〔総説〕とは、(東洋医学の)ある分野について、すでに公表された論文や著書の知識を新たに加筆修正し、まとめたものです。

〔論説〕とは、漢方医学に関する事物の解説や説明を目

的とする文をいいます。

〔症例報告〕は、会員が経験した症例の治療経過を報告するもので、漢方的な治療方法が読者に理解できるように示される必要があります。簡潔明瞭な報告を期待します。原著論文以外は厳密な形式はありませんが、場合により修正をお願いする場合がございますのでご了承ください。

4. 原著論文を希望される場合

(1) 構成は、はじめに(緒言)、研究対象および方法、結果、考察、結論、参考文献の形式でお願いします。

(2) 表題、著者名、所属、要旨、五つ以内のキーワード(いずれも英文および和文で記述)をお願いします。

(3) 別紙に、「本論文の内容は他誌に未発表であり、投稿中でもない」旨を明記し、論文タイトル、著者全員の名前捺印に日付を付して、編集企画委員会宛としてください。

(4) 引用文献は原則二十篇まで、本文末尾に一括記載してください。

〔雑誌の場合〕

著者名・題名、雑誌名、巻(号)、該当頁、発行年

(例) 漢方太郎・周術期深部静脈血栓症に対する桂枝茯苓丸料エキスの予防効果 臨床漢方、54(2)、P 236

(例) Fin A. Reinhardt J, Keen D, et al.: Influenza treated with Ephedra Decoction. Traditional Sino-Japanese Medicine, 15, 235-242, 2008

〈書籍の場合〉

著者名・書名、発行所、発行地、該当頁、発行年

(例) 東亜尚助・生薬学概論、漢葉社、東京、P 9-15、2002

投稿の採否等

1. 採否は編集企画委員会もしくは編集局が決定します(原著論文に関しては、編集企画委員会が委嘱した複数の審査員の意見を参考にして決定します)。編集方針により加筆削除等をお願いすることがあります。また論文区分を編集企画委員会が変更することがあります。
2. 投稿原稿が複数回連続する場合は、およその連載回数をご記入下さい。
3. 投稿原稿の共同執筆者は基本的に六名以内(投稿原稿に寄与したものに限り)でお願いします。
4. 掲載原稿及び電子データは原則として返却しません。手元にコピーを保存して下さい。著者校正は原則

として一回です。

5. 別刷は希望者に三〇部を無料進呈します。それ以上は実費になります。別刷希望者は校正刷の冒頭に部数を明記して下さい。

6. カラー印刷は実費になります。

7. 原稿は原則的に電子入稿とします。電子メールの場合は添付ファイルで投稿可。郵送の場合は打ち出し原稿と電子媒体(FDD、CD-ROM、USBなど)をセットにして提出。手書きの場合は、四〇〇字詰の原稿用紙に図表(一つ四〇〇字に換算)、文献を含め三〇枚以内にして下さい。FAXでの入稿も可。(本誌一頁の文字数は約一、〇〇〇字です)

〔原稿送付先〕

〒101-0065

東京都千代田区西神田2-7-4 鳥崎ビル6階

東亜医学協会 編集局 宛

電話: 03(3264)8410

FAX: 03(3265)5995

Eメールアドレス: domnei-toa@nifty.com